病院名	北上済生会病院
研修科目名	神経内科

◇　研修目的

神経内科の診断の基本は、病歴の聴取と患者の診察である。また内科学に基づいた上で、神経疾患の診断治療にあたる必要がある。

さらに技術的なことのみでなく、患者さん、ご家族、医療スタッフ及び他科の医師と一致協力し診察にあたることを体験して欲しい。

◇　ＧＩＯ（一般目標）

病歴を確実に聴取し、神経疾患の症候を確実に把握し診断できる。

◇　ＳＢＯs（個別行動目標）

１．基本的な内科学及び神経学の所見の取り方、その意義を習得する。
２．基本的な神経解剖学を臨床と直結して学習する。
３．神経症候による診断能力をつける。
４．中枢神経を中心とした画像所見の読影能力をつける。
５．一般的な神経疾患の診療を経験する。
６．全身管理における基本的手技を習得する。
７．各種神経疾患における治療を理解する。
８．内科疾患合併症に対処できるようにする。
９．在宅医療、介護保険、福祉等についても知識を習得する。

◇　教育に関する行事

	午前	午後
月	病棟回診	リハビリテーションカンファランス 病棟回診
火	病棟回診	病棟回診
水	外来診察	リハビリテーションカンファランス 病棟回診
木	病棟回診	リハビリテーションカンファランス 病棟回診
金	病棟回診	病棟回診

◇　研修評価

診察・診療（医療面接を含む）、手技及び処置の研修評価を指導医が評価し、また
科内症例検討会での発表や症例レポートの提出により、指導医が研修の総合評価を行う。

◇　研修方法

（１）外来：　指導医とともに病歴の取り方、診察の仕方を習得する。

（２）病棟：　実際に指導医と共に患者主治医となる。その中でも代表的な患者さんについては、詳しく診療にあたる。

（３）救急患者：　指導医に同行し、診療診察にあたる。

◇平成27年度指導責任者及び指導医

神経内科指導責任者　大　和　豊　国